

編集後記：「野生動物への2つの視点」を読んだ複数の人から「獣医になりたい中学生に、「あれはかわいそうだよ」と言われた。私が「けがをした動物を直してあげたいので獣医になりたいんです」という中学生に「けがをした野生動物を治療することは意味がない」と答えたくだりを読んでのことだ。人が文章を読むということは、その程

度かとがっかりした。私はなぜそう考えるかを丁寧に書いたし、その中学生が当日はがっかりしても、最終的にお礼の手紙をくれたことも書いていたからである。私自身もそういう読み方をすることはあるのだろう。瀧口君の文章はそれと重なる部分があるし、私の口蹄疫の文と重なる部分もある。高槻成紀